



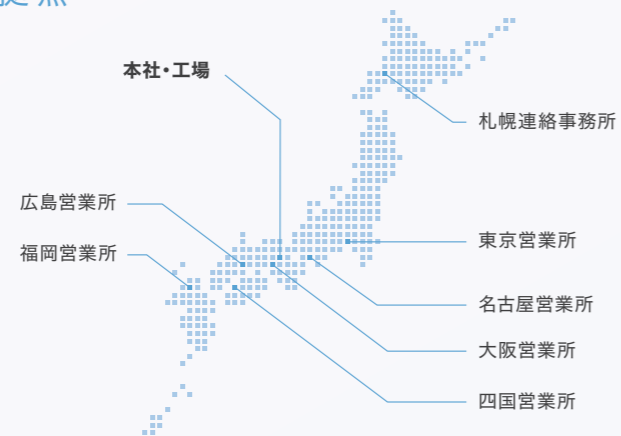
本社

〒600-8814 京都市下京区中堂寺庄ノ内町46番1

TEL. 075-315-3050 (代表)

FAX. 075-315-3070

拠点



製品

COMPANY PROFILE

SUN CONTACT LENS

株式会社サンコンタクトレンズ



Premium Quality

それは、一人ひとりの
快適な視力 [View] のために
そして、一人ひとりの
新たな未来 [Vision] のために



Quality of policy

「はじめに、眼ありき」
一人ひとりに寄り添い、
安全・快適な視力を届けたい
その想いで歩んだ50年 1971年創業

選ばれるクオリティ

創業時からのポリシー「はじめに、眼ありき」を踏襲し
開発・製造・販売・サービスすべてにおいて
選ばれるクオリティを目指します

Quality of product

無限の可能性
それは理想のコンタクトレンズへのこだわり
一人ひとりの眼にあわせた
カスタムメイドハードコンタクトレンズ



Quality of solution

医療連携と技術の融合
安全な装用のために
常に技術向上を図り、
常に快適な装用を守ります



Quality of vision

新たな未来 [Vision] のために
人々の笑顔が私たちの喜び
わたしたちは創り続けます

Quality of policy

選ばれる 製品・会社をめざして

「眼に合わせてレンズを作る」

「調子が悪くなったら、レンズを削って調整する」

この当たり前のことを追求することが私たちの使命、
創業以来、変わることはない
サンコンタクトレンズの原点です

企業理念

社会への貢献

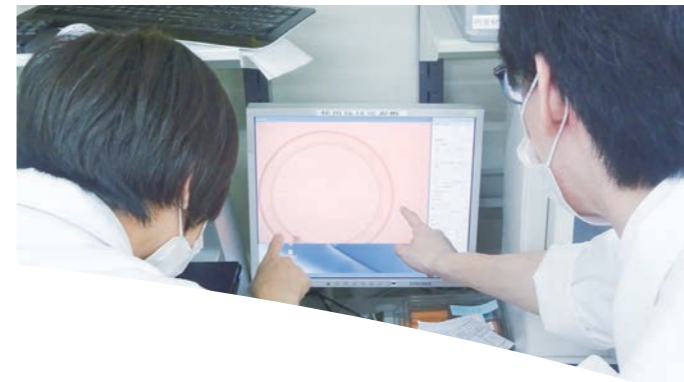
——
会社の発展は
社会に貢献した度合いに
よって決定される

安全な 視力の提供

——
レンズそのものを売るだけでなく
安全性や快適さという
ソフトウェアを付けて
売る会社でありたい

ベストの 製品づくり

——
最小であっても
最良のコンタクトレンズを
提供する会社でありたい



Premium Quality

～選ばれるクオリティ～

「こだわりのレンズ」を眼科医よりユーザーへ

弊社は1971年の創業以来、眼科医とタッグを組み、コンタクトレンズの提供をはじめ医療の一翼を担う企業として成長してきました。創業時、最初に取り組んだのは、個々の角膜形状を知る、それに合わせてコンタクトレンズを作る。とてもシンプルな発想ですが、これは安全・快適なコンタクトレンズの提供を目指す当社の原点です。そして、角膜形状を知るために角膜全域の撮影装置を開発、合わせて解析システムを確立。多くの角膜形状解析から、近視・遠視・乱視に加え、円錐角膜をはじめ、さらに様々な角膜疾患への知見が広がり、様々な角膜形状や希少疾患^{※1}に対応したレンズデザインの開発、技術力も備わりました。こうした私たちの考え方や技術は高い評価を受け、高度な医療を提供する全国の大学病院では7割以上の施設と臨床連携し、また多くの医療機関（病院、個人開業医）からもご賛同、ご支援をいただいています。

私たちの製品は、工場内完全自動化の中であっても、最終工程ではテクノロジーに裏付けされた人の眼や感覚を生かし、ディテールまでこだわり抜いたレンズです。その「こだわりのレンズ」は、多様性に富み、多品種少量生産、完全受注生産の中、ISO13485^{※2}を取得、製品の安全性と

品質の維持につとめています。

また製品流通形態においては、私たちの「こだわりのレンズ」は高度管理医療機器として、必ず眼科医が関与し、そしてユーザーへ渡る。その当たり前のことをロジックとし、社の一つのポリシーとしています。私たちの製品をお使いのユーザーには安全・安心が担保され、こだわりの製品価値が伝わると確信しています。昨今、コンタクトレンズ購入においては、その利便性からインターネットや雑貨店など、医療とかけ離れた購入スタイルが増加し、消費財的な側面が露呈しています。そのような環境下だからこそ、このポリシーにもとづき、私たちの製品はこれからも眼科医よりユーザーへと繋げて参ります。

さらに他社にないユーザーサポートとして、弊社レンズを末永く安全で快適にご使用いただくために、全国7箇所にある営業網を駆使し、眼科医の指示に基づき、磨いたり削ったりする「レンズ調整サービス」を無償で提供しています。

私たちサンコンタクトレンズは、京都をベースに研究、開発、製造を行い、こだわりの製品をmade in kyotoとして全国に発信し、これからも医療機器メーカーとして視機能の維持、向上を社会的使命として歩んで参ります。

代表取締役社長 笹川泰弘

※1 新医療機器/輪部支持型角膜異常眼用ハードコンタクトレンズKyoto-CSを開発。難病指定であるスティーヴンス・ジョンソン症候群(SJS)及び中毒性表皮壊死症(TEN)の眼後遺症患者に対する視力矯正及び自覚症状の緩和を目的とする。

※2 医療機器品質管理マネジメントシステムの国際標準規格

Quality of vision

人々の笑顔のために

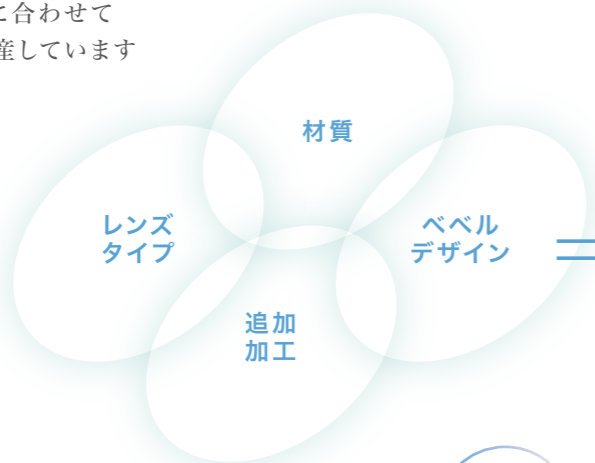
私たちにしかできないこと

Quality of solution

すべては、眼のために

カスタムメイド ハードコンタクトレンズ

一人ひとりの眼に合わせて
1枚ずつ受注生産しています



無限の組み合わせで、
さまざまな角膜に
合わせるができます

特長 - 1

きめ細かく眼に合わせる

症状に特化したレンズタイプと、角膜周辺部の形状に応じたベベルデザインの指定や追加加工により、一人ひとりに合わせたカスタムメイドレンズを作ることができます。角膜の周辺部分の形状を専用機器で測定・設計する画像解析にも対応しています。

特長 - 2

オンリーワンの アフターサービス

ハードコンタクトレンズのトラブルは、レンズ周辺部分のデザインを調整することによって解消できる場合があります。処方後も、眼科医の指示により眼に合わせた調整や、日常のケアでは取れない汚れを研磨により取り除くことができます。

大学病院の7割以上

全国の医療機関で取り扱われています



約6万眼にもよる測定データの蓄積と研究から様々な症状に対応できるレンズタイプを開発。眼にレンズを合わせていく考えや、処方時に追加加工が指定できる製造技術、さらに細かく眼に合わせていく処方後の調整技術は、多くの医療機関や眼科医に支持を受け、現在では高度な医療を提供する全国の7割以上の大学病院、全国の多くの医療機関（病院、クリニック）で取り扱われています。



国際規格ISOに 基づく品質管理

2015年、医療機器における品質マネジメントシステムの国際規格であるISO13485を取得しました。私たちはこの国際規格にもとづく品質管理体制で「安全」「安心」と共に、より良い製品をお届けしてまいります。

Quality of product

安全・快適を支えるために

眼科医療機器

さまざまな角膜形状に対応したカスタムメイドレンズの開発や、処方に必要な眼科医療機器の研究開発をしています

オートレフトポグラファー RET-700S

カスタムメイド コンタクトレンズの処方支援

強度の角膜乱視や不正乱視など、さまざまな角膜の屈折状態や形状の計測、カラーマップに対応しています。カスタムメイドコンタクトレンズの処方に必要な各種参考データの算出が可能です。



サンコン Kyoto-CS

医療機器承認番号 22800BZX00071000

希少疾病へのコンタクトレンズ ～大学との共同研究・開発～

スティーヴンス・ジョンソン症候群 (SJS) および中毒性表皮壊死症 (TEN) は、人口100万人あたり年間数名程度が発症する希少疾病で、角膜混濁、眼表面全体に及ぶ不正乱視、強度のドライアイなどの眼後遺症を生じる場合があります。

サンコン Kyoto-CS は、既存の眼鏡やコンタクトレンズでは十分な視力が得られない患者の視力補正と自覚症状の緩和を目的とし、京都府立医科大学と共同して研究・開発したコンタクトレンズです。



ケア用品

安全・快適にコンタクトレンズを装着いただくため、自社レンズに最適なレンズケア用品の研究開発をしています

酵素洗浄保存液
ケアマイルドプラス



研磨剤入り強力洗浄液
マイクリア



コンタクトレンズ装着薬
しっとりフィットS



サンパーフェクトケア

サンパーフェクトケアはコンタクトレンズを快適にお使いいただくためのケア用品のシリーズです。